

ごあいさつ

学校長 黒澤光弘

この度は、男鹿工業高等学校ホームページにアクセスしていただき、ありがとうございます。

本校は、昭和56年（1981年）地域産業の発展に寄与する技術者の育成を担って開校された、創立38年目の工業高校であります。卒業生は、5,600名を超え、県内はもとより、国内外の産業界の第一線で活躍しております。

現在は、自動車に関する学習もできる機械科、県内唯一の電気・電子科、設備システム科の3学科からなり、各学年1クラスずつの計9クラス、生徒定員315名となっております。

校訓は「創意実践」です。全ての創造物は豊かな発想とひらめき、そして失敗を恐れぬ行動力が必要です。21世紀を担う若い技術者に必要なものは、社会を生き抜くたくましさの実践力であります。この校訓のもと「ものづくりは、ひとづくり」と言われるように、ものづくり教育を通じて、主体的に取り組む態度や創造性、集中力や忍耐力、協調・協同の精神などの人間性や社会性を兼ね備えた技術者の育成を目指し取り組んでおります。

進路指導においては、8年間「進路達成100%」を継続しており、本人の希望や適性に応じて、地元企業・全国の一流企業・公務員、大学・短大・各種専門学校まで、多種多様な進路と夢の実現が可能であります。

部活動では、全国大会に出場しているラグビー部・空手道部を筆頭に、運動部系8と文化系・工業系7の部活動で、日々明るく元気に活動しております。

生徒たちは、とても素直で礼儀正しく、そして自らの夢の実現に向けて、学習や部活動に一生懸命取り組んでおります。このホームページを通して、本校の教育活動をご紹介したいと思っておりますので、定期的にご覧いただければ幸いです。

これからも様々な教育活動を通じて、地域・保護者・同窓生の皆様の御協力を得ながら、地域社会や産業界に貢献できる人材育成を目指して参ります。皆様の御理解、御協力をよろしくお願いいたします。